



平成 17 年 9 月 2 日

各 位

会 社 名 大同メタル工業株式会社
代表者の
役職氏名 代表取締役社長 判 治 誠 吾
(コード番号：7245 東証1部、名証1部)
連絡者の 取締役兼執行役員
役職氏名 経営企画センターチーフ 佐々木 利行
TEL (052) 205-1403

米国合弁事業に係る提携解消および営業一部譲受けならびに 特別利益発生に伴う連結業績予想の修正について

当社 100%出資米国事業統括会社 Daido Metal America Corporation (以下 DMAC) は、平成 17 年 5 月 17 日当社取締役会にて承認された基本取組方針どおり、DMAC が 30%出資する自動車・中大型ディーゼルトラック・産業機械向け軸受製造会社 Glacier Daido America LLC (以下 GDA) の出資持分を合弁相手先である Glacier Vandervell Inc (以下 GVI) に全額譲渡したうえ、GDA の自動車向け軸受事業を DMAC100%出資子会社である Daido Metal Bellefontaine LLC (以下 DMB) に営業譲受させることで GVI と合意いたしました。

今回の合意内容に係る DMAC と GVI との契約締結、資金決済は米国現地 8 月 31 日に執り行われました。

また、DMAC の GDA 出資持分譲渡により特別利益が発生するため、平成 18 年 3 月期連結業績の修正も行ないますので、併せてお知らせいたします。

記

1、米国合弁事業に係る提携解消および営業一部譲受けについて

(1) 米国合弁事業提携解消および営業一部譲受け実施の理由

近時日系自動車メーカーを中心に高性能・高品質の自動車エンジン用軸受けの供給拡大ニーズが強まる中、現在の合弁事業体制では自動車メーカー側意向に充分応えていくことは困難であり、GDA 合弁事業に係る提携を解消したうえ自動車向け軸受事業を当社グループ内に取り込むことが急務であると判断、今回の合弁事業提携解消・営業一部譲受けに至ったものです。

今回の米国事業再編により、北米での自動車向け軸受事業は、生産(DMB)から販売(Daido Metal USA Inc 以下 DMUSA)まで大同メタルグループが首尾一貫して行う体制が整うこととなり、今後日系自動車メーカーおよび米国ビッグスリーを始めとして、自動車メーカー各社からのあらゆる需要に応えていくことが可能となります。

尚、DMB 業績予想につきましては、2007 年度に収支均衡、2008 年度に約 4 百万米ドルの経常利益計上を見込んでおります。

(2) 業務提携の解消および営業一部譲受けの内容

GVI との間の自動車向け軸受事業に係る業務提携を解消したうえ、GDA から同事業を譲受けるものであります。

(3) 決済額及び決済方法

A. 決済額

| | |
|---------------|----------|
| 合弁会社出資持分の譲渡価格 | 15 百万米ドル |
| 営業譲受に係る取得価格 | 16 百万米ドル |

DMAC 支払額 (対 GVI)

1 百万米ドル
(最終決済額は変更となる可能性があります)

B. 決済方法

契約調印時に現金にて決済する。

(4) Glacier Vandervell Inc (GVI) 概要<合弁事業提携相手先>

- A. 主な事業内容 自動車・中大型ディーゼルトラック・産業機械向け軸受製造・販売
B. 設立年月日 1990年12月20日
C. 本社所在地 Firmington Hills (ミシガン州) ... 従業員 約1,015名
D. 代表者 Joseph Bushroe
E. 資本の額 72百万米ドル
F. 株主構成 Dana Corporation 100%
H. 当社との関係 合弁事業提携相手先
I. 経営成績 (単位:百万米ドル)

| | 2003年12月期 | 2004年12月期 |
|------|-----------|-----------|
| 売上高 | 127 | 133 |
| 営業利益 | 4 | 1 |
| 純利益 | 5 | 1 |

(5) Glacier Daido America LLC (GDA) 概要<合弁会社>

- A. 主な事業内容 自動車・中大型ディーゼルトラック・産業機械向け軸受製造・販売
B. 設立年月日 1997年1月1日
C. 工場所在地 Bellefontaine (オハイオ州) ... 従業員数 約350名
Atlantic (アイオワ州) ... 従業員数 約400名
D. 代表者 Andrew Bowen
E. 出資金 47百万米ドル(2005年6月末現在)
F. 持分比率 GVI 70%
DMAC 30%

G. 経営成績 (単位:百万米ドル)

| | 2003年12月期 | 2004年12月期 |
|------|-----------|-----------|
| 売上高 | 84 | 85 |
| 営業利益 | 0 | 3 |
| 経常利益 | 2 | 0 |

(6) 譲受資産・負債の項目及び金額 (2005年6月末現在、単位:百万米ドル)

| 資 産 | | 負 債 | |
|------|------|------|------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 10 | 流動負債 | 16 |
| 固定資産 | 22 | | |
| 合計 | 32 | 合計 | 16 |

(7) Daido Metal Bellefontaine LLC (DMB) 概要<営業一部譲受会社>

- A. 主な事業内容 自動車向け軸受・軸受材料の製造・販売
B. 設立年月日 2005年5月18日(事業開始 9月1日)
C. 所在地 1215 Greenwood St., Bellefontaine, OHIO
D. 代表者 井川雅樹
E. 出資金 16百万米ドル
F. 従業員数 GDA Bellefontaine 工場の従業員約350名を原則全員引継ぐ
G. 譲受後の業績見通し (単位:百万米ドル)

| | 2005年12月期 | 2006年12月期 | 2007年12月期 | 2008年12月期 |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 売上高 | 15 | 51 | 63 | 77 |
| 営業利益 | 1 | 2 | 1 | 6 |
| 経常利益 | 1 | 3 | 0 | 4 |

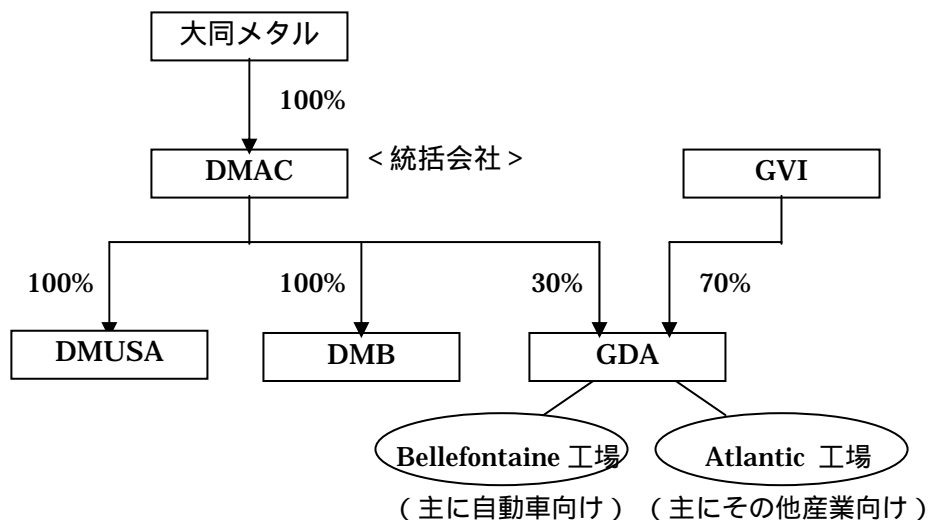
注) 2005年12月期は9月~12月の4ヶ月を対象としており、売上高以下の計数は17年5月17日発表の通期連結決算予想数値に織り込み済みであります。

(8) 日程

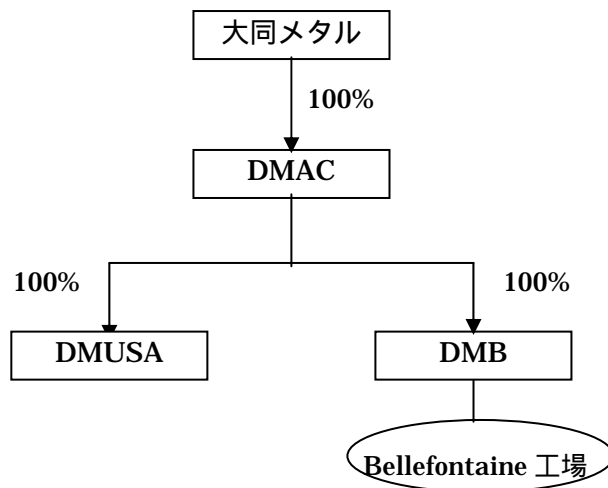
| | |
|----------------------|------------------|
| A. 提携解消・営業一部譲受承認取締役会 | 平成 17 年 5 月 17 日 |
| B. 提携解消・営業一部譲受契約締結日 | 平成 17 年 8 月 31 日 |
| C. 提携解消期日 | 平成 17 年 8 月 31 日 |
| D. 営業一部譲受期日 | 平成 17 年 8 月 31 日 |

(9) 当社米国事業体制図

A. 提携解消・営業一部譲受け前



B. 提携解消・営業一部譲受け後



2、特別利益の発生および連結業績予想の修正について

(1) 平成 18 年 3 月期中間期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|--------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 27,700 | 2,000 | 900 |
| 今回修正予想 (B) | 27,700 | 2,000 | 1,707 |
| 増減額 (B - A) | 0 | 0 | 807 |
| 増減率 (%) | 0 | 0 | 89.7 |
| (ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期中間) | 24,673 | 1,274 | 690 |

(2) 平成 18 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------|--------|-------|-------|
| 前回発表予想 (A) | 57,200 | 4,000 | 1,900 |
| 今回修正予想 (B) | 57,200 | 4,000 | 2,707 |
| 増減額 (B - A) | 0 | 0 | 807 |
| 増減率 (%) | 0 | 0 | 42.5 |
| (ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期) | 50,814 | 3,251 | 1,530 |

(3) 修正の理由

前述「1. 米国合併事業に係る提携解消および営業一部譲受けについて」でお知らせしましたとおり、DMAC において提携解消に伴う GDA 出資持分の売却益が発生するため、中間期、通期連結決算において特別利益 807 百万円 (7.3 百万米ドル相当) を計上する見込みです。

今後中間期、通期での業績修正が必要と認められた場合には、速やかに開示いたします。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な数字に基づき当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要因が内在しており、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合がありますことをご承知おきください。

以上